

2023.04.12 県立美術館・橋梁下部工事の現場見学会を開催しました

- ◆日 時 : 2023 年 4 月 12 日 (水) 13 : 30-16 : 00
- ◆場 所 : 倉吉市未来中心、倉吉市江北地先
- ◆参加者 : 46 名 (建設会社、コンサルタント)

(1) 鳥取県立美術館建設工事

- ・工 期 2022 年 1 月 4 日～2024 年 3 月 31 日
- ・工事概要 鳥取県立美術館建設工事
- ・発 注 者 鳥取県立美術館パートナーズ株式会社 (SPC)
- ・受 注 者 鳥取県立美術館 建設業務 竹中・懸樋・丹青共同企業体



鳥取県立美術館完成イメージ



事務所にて概要説明 (1)



事務所にて概要説明 (2)



建物内部の施工状況説明



建物外部の施工状況説明

(2) 令和4年度北条道路天神川第3下部工事

・工 期 令和4年12月1日～令和6年2月29日

・工事概要 RC橋脚工（P2橋脚1基）

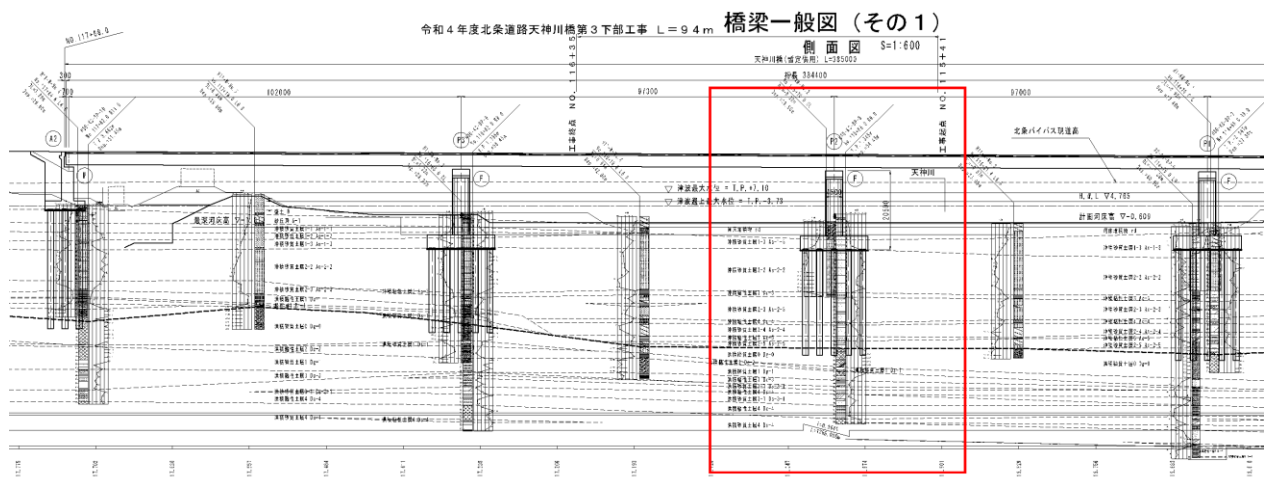
既製杭工 1式

橋脚躯体工 1式

仮設工 1式

・発注者 国土交通省 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所

・受注者 株式会社 共栄組



仮締切・底版配筋の見学状況（1）



仮締切・底版配筋の見学状況（2）



吉田副所長から県立美術館の
説明を受ける会員たち

田中会長は「鳥取県を代表する建築物になる県立美術館や大型構造物の天神川橋を見学することで、工程管理、安全管理だけでなくBIM/CIMなどの最新技術を学び、知見を広げることができれば」と話した。

県コンクリート診断士会（田中孝志会長）は12日、建設中の県立美術館などを見学した。会員46人がコンクリート品質管理のほか、360度写真技術やBIM・CIMなどの最新技術を学んだ。

このあと、上棟が完成しつつある現場を見学し、鉄筋の構造や建物の特徴などをつぶさに見て回った。その後、国道9号北条道路天神川橋第3下部工事（共栄組）のRC橋脚工の底版や河川仮締切工などの現場を見学した。

県美現場などで見学会 会員46人が最新技術体感

コンクリート診断士会

現場見学に先立ち、施工を担当する竹中工務店の吉田義典副所長が、工事概要の説明に続け、現場に導入している360度カメラを紹介。現場の記録だけでなく、遠隔地の関係者との情報共有や進捗確認にも有効ななどのメリットが紹介され、参加者は最新の技術に強い関心を示した。